

防衛大**学**校  
総合選抜採用試験  
説明資料

(令和5年5月)

# 説明内容

- 1 総合選抜採用試験とは
- 2 第1次試験
- 3 第2次試験
  - ①適応能力試験
  - ②基礎体力試験
  - ③問題解決能力試験
- 4 提出書類
  - ①志願理由書
  - ②活動実績報告書
  - ③活動実績証明書
  - ④活動実績証明資料
- 5 Q&A
- 6 試験日程（令和5年度）

# 総合選抜採用試験とは

学力試験だけでは、測定しえない**多様な能力**や**資質**を評価する試験です。

## ※ 他の試験

- 推薦採用試験：高校等の学校長からの推薦が必要な試験
- 一般採用試験：従来の一般的な試験

第1次試験では、他の2つの試験と同様に学力試験を実施します。

第2次試験では、受験者本人による志願理由書等の提出・防大での適応能力試験、基礎体力試験、問題解決能力試験、口述試験及び身体検査を実施します。

総合選抜採用試験で求めている人材は以下のとおりです。

## 「能力」「資質」「意欲」のバランスのとれた者

### 【重視事項】

- ① 様々な活動を通じて学んだことを、**防衛大学校生（幹部自衛官）として活かす強い意志**
- ② 単なる記憶力ではない**実践的な知恵**や**潜在的な知的能力**
- ③ 将来の**リーダーたり得る資質・適性**

# 第1次試験

第1次試験は、防大に入校するにふさわしい学力の有無について評価するため、学力試験を実施します。場所は、全国の主要都市※です。

学力試験後は、第2次試験の概要についての説明会を実施します。

## ■ 学力試験

人文・社会科学専攻・・・英語(マーク式)、小論文(記述式)

理工学専攻・・・・・・・・・・英語(マーク式)、数学・理科(マーク式)

※理科：物理又は化学を選択

## ■ 第2次試験説明会

第2次試験受験の際に試験の概要、必要な提出書類の説明及び資料の配布を行い、注意事項等について説明します。

配布資料：提出書類の記載要領・書式

※ 例年、沖縄と陸上自衛隊方面総監部の所在する駐屯地で実施場所が計画されます。(6か所)

- ①札幌駐屯地、②仙台駐屯地、③朝霞駐屯地、④伊丹駐屯地、
- ⑤健軍駐屯地、⑥那覇駐屯地

# 第2次試験

第2次試験は、**防衛大学校学生**、さらに**将来幹部自衛官**になった時に必要な**能力や資質**を評価します。場所は、防衛大学校です。

## 1日目

### • 適応能力試験

個人課題（指示・伝達能力）

グループ作業（集団適性）

※下記の基礎体力試験・身体検査の各会場への移動間の行動等の様子も観察いたします。

### • 基礎体力試験

### • 身体検査

身長、体重、視力等を測定

## 2日目

### • 問題解決能力試験

問題点等整理（思考時間）

集団討議（チーム内での問題処理・解決能力）

### • 口述試験

入校意欲や防大学生としての資質を評価

## 第2次試験の日程（令和4年度の例）

1日目	
時間	内容
07:30～08:30	受験者受付
08:40～08:50	全般説明
09:30～18:00	適応能力試験／身体検査／基礎体力試験
	昼食
	適応能力試験／身体検査／基礎体力試験
各グループごと、逐次解散となります。	

2日目	
時間	内容
07:30～08:30	受験者受付
09:00～09:40	問題解決能力試験（問題点等整理）
10:20～12:10	問題解決能力試験（集団討議）
12:20～13:00	昼食
13:15～17:00	口述試験
13:30～	口述試験が終了した者から逐次解散となります。



# ①適応能力試験 個人課題



## ■個人課題（指示・伝達能力）

決められた時間の中で、例えば左図のように要員に対し口頭で指示し、課題の形に移動させます。

### 《ポイント》

示された課題及び注意事項を把握して、適切な手順で指示を出すこと

※試験内容は、変更になる可能性があります。

# ①適応能力試験 集団行動

①この作業は〇〇と□□と△△に分かれて作業をしませんか。

②〇〇の作業は・・・の様にした方がよいと思います。

③△△の作業は、みんなで作業した方が効率がよいと思います。

④では、まず〇〇と□□に分かれて作業して、その後△△の作業をみんなでやりましょう。

## ■集団行動

10名程度で（1日目）終日グループ行動します。

グループ作業（1時間程度で教室をレイアウトどおりに変更など）でリーダーシップ・フォロワーシップを評価します。

また、各試験会場の移動間の行動など集団での行動を確認します。

### 《ポイント》

示された課題を把握し、グループで協力し課題を達成すること



## ②基礎体力試験



防大生（将来の幹部自衛官）として必要な基礎的な体力について試験を行い、評価します。

基礎体力試験は、受験者の基礎体力を評価するものであり、受験者同士の運動能力を競うものではありません。

[科目（基準）] ※基本は屋内で実施

- ハンドボール投げ
- 立ち幅跳び

# ③問題解決能力試験



課題の問題点等を整理し、自分の考えをまとめる（問題点等整理）。

その後、①チーム内で個々の考えた問題点と解決方法を発表し、②解決策を討議します（集団討議）。

試験官は、集団討議の発言内容等を確認し、評価します。

## 《課題例》

あなたは、学校行事の実行委員です。下記の条件を踏まえ行事を計画する上での問題点を列挙し、解決策を説明しなさい。

条件①：準備期間

条件②：実施場所

## 《ポイント》

### 問題点等整理（思考時間）

- ・課題の内容をしっかりと把握すること
- ・集団討議に備え自分の考えをまとめること

### 集団討議

- ・自分の意見をわかりやすく伝えること
- ・チーム内で最善の解決策を出せるよう、様々な意見をまとめること

# 推薦と総合選抜の集団討議の違い

推薦採用試験 60分(基準)	総合選抜採用試験 150分(基準)
①全般説明 ・課題発表	試験官から討議要領の説明、課題が発表されます。
②問題点等 整理	課題に対する問題点・解決策を案出し、整理用紙に記入してもらいます。他の受験者等との相談等はできません。
③集団討議	それぞれの考えに基づいて討議を行います。 グループで結論を導き出してもらいます。
課題例	<p>あなたは、体育行事の実行委員として、企画書を提出することになりました。行事の盛会のために新しい種目を取り込む企画をします。その新しい種目を取り込むことによって考えられる問題点を列挙し、解決策を説明しなさい。</p> <p>《条件》</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 昨年 of 行事時程と作業日程を参考にできる。</li> <li>② グラウンドやコートは○個である。</li> <li>③ AとBの種目を中止することは出来ない。</li> <li>④ 全体時間(○時～○時)は変更できない。</li> <li>⑤ 実行委員会 of 人数は○～○名までである。</li> </ol>

※1 総合選抜採用試験では、集団討議と言わず「問題解決能力試験」と呼称しています。

※2 両者の試験内容の違い

- ① 課題内容の深さ及び試験時間の長さ
- ② 個人に与えられる思考時間の長さ(推薦:5分、総合選抜:40分)
- ③ 結論の出し方(個人か集団か)

# 提出書類

防大生（幹部自衛官）として、**自身の経験・能力**について4種類の提出書類を通じてアピールしてもらいます。（他大学の総合型選抜・旧AO入試）

提出書類は、第1次試験終了時に受験者に配布し、第2次試験受験の際に提出してもらいます。

## ①志願理由書 [必須]

各種活動等を通じて学んだことを、「防大に入校してから、さらには、**幹部自衛官になった時にどのように活かしたいか**」を受験者本人が記入

## ②活動実績報告書 [必須]

活動等の具体的な実績を受験者本人が記入（複数の活動を記入可）

## ③活動実績証明書 [必須]

受験者の活動等を証明する書類で、**指導・観察した者※**が記入  
※担任教師、部活動の顧問・コーチ等

## ④活動実績証明資料 [任意]

活動等の実績を**客観的に証明※**することのできる資料

※各種証明書、表彰状・賞状、氏名（フルネーム）の記載がある新聞・雑誌等



# ①志願理由書 必須

表

個人情報

受験番号	氏名

志願理由書

各種活動等を通じて学んだこと、そのことを防衛大学校に入校してから、さらには幹部自衛官になった時、どのように活かしたいかを述べなさい。(欄書き、800字以上1,200字以内)

		50
		100
		150
		200
		250
		300
		350
		400
		450
		500
		550
		600
		650
		700
		750
		800
		850
		900
		950
		1000
		1050
		1100
		1150
		1200

注：記入上の注意  
 1. 筆記用具で受験者本人が書き込んで記入してください。  
 2. 受験番号、氏名及び科目等は、必ず記入してください。  
 3. 受験会場に不正があった場合は、差用を取り消すことがあります。

(裏面へ)

裏

志願理由書

(罫線の数)

		50
		100
		150
		200
		250
		300
		350
		400
		450
		500
		550
		600
		650
		700
		750
		800
		850
		900
		950
		1000
		1050
		1100
		1150
		1200

※ この記入欄は、防衛大学校より郵送品を返却し、返却料を徴収して使用します。  
 本人の承諾を得ることなく開封・閲覧・複製・転写などを行うことはできません。

志願理由書は、受験者本人の経験した活動を基に、防大を志願する理由を作文形式で記入してもらいます。  
 その活動を通じて学んだことを、**防大生（幹部自衛官）として活かす意志**を表現してもらいます。  
 字数は**800字以上、1200字以下**になります。





# ③活動実績証明書 必須

**裏**

1. 活動実績一の受験者の氏名・住所・活動内容、関係者等

2. その他任意に自由にお書き下さい。

**表**

個人番号

活動実績証明書

氏名		性別	男・女
住所	〒		
生年月日	年 月 日(西暦)		
電話番号	-		
所属・活動等			
受験者との関係			
受験・活動等の期間	平成 年 月 - 平成 年 月 (年・月・日)		

受験者における受験者の活動実績の内容等

1. 本人以上の証書

2. 受験者が「活動実績証明書」に記入した内容等について、当該活動等が1枚以上記入した内容等が1枚以上記入し、その内容等が証明していただく。

3. 本人以上の証明書の提出が、受験者の活動実績を証明することになります。

4. 活動実績証明書に記入した内容等について、当該活動等が1枚以上記入した内容等が1枚以上記入し、その内容等が証明していただく。

**署名**

活動実績証明書は、受験者を指導、観察（学校の先生、部活の顧問など）した者に証明者になってもらい、受験者の活動内容等について記入し、署名をいただきます。

## ①証明者氏名等（青枠）

証明者の氏名・住所・受験者との関係等を記入してもらいます。

## ②活動の名称・内容等（赤枠）

当該活動の名称・内容・関与程度等について、具体的に記入してもらいます。

## ③その他（緑枠）

その他、証明者から受験生に関することで必要と思われることがあったら、記入してもらいます。

### 《ポイント》

1つの活動につき、証明書1部が必要

※ 3親等以内の親族は、証明者になれません。

## ④活動実績証明資料 任意



活動実績証明資料は、受験者の活動を客観的に証明できる書類がある場合は、可能な限り提出してまいります。

具体的には、受験者本人のフルネームの記載された各種証明書・賞状・新聞・雑誌記事等になります。

[一例]

- 部活動（校外のクラブ活動）  
賞状（団体種目の場合は、参加名簿等も添付）  
新聞・雑誌
- ボランティア活動  
新聞・雑誌
- 各種検定取得  
証明書

《お願い》

提出は任意ですが、部活動における賞状や各種検定における証明書等は、出来るだけ提出をお願いします。

# Q & A

Q. 部活動や生徒会活動を行っていない場合は、受験できないの？

A. **受験できます。**

評価される活動は、部活動・生徒会活動ではありません。校外のクラブ活動やボランティア活動、資格取得（英語検定等）でも評価されます。

Q. 部活動で特に役職に就くことはありませんでした。また、県大会3回戦進出が最高成績でしたが、受験できますか？

A. **受験できます。**

活動実績に関する基準はありません。活動の中で得た経験を、どのように活かせるかを重視しているため、役職や大会の結果だけが有利なるとは限りません。

# Q & A

Q. どのような活動をした人が合格していますか？

A. 次のような人達があります。

区 分	活動名	役 割	活動内容
文化部	吹奏楽部	部員	県大会銅賞
運動部	ハンドボール部	キャプテン	県大会準優勝
校内活動	図書委員会	委員長	校内誌の発行
校外活動	ボーイスカウト		ベンチャー章取得
	ボランティア		熊本震災ボランティア

Q. 問題解決能力試験の集団討議は、司会役になった方が有利ですか？

A. 必ずしもそうとは限りません。

自分の意見を的確に伝えられるか、他の意見に対してどう対応するか等の討議状況を評価します。防大生としてリーダーシップを発揮することは大事ですが、同時にフォロワーシップも必要になりますので、司会役以外の受験者が必ずしも不利なるということはありません。



# Q & A

Q. 他の試験の併願は出来ないの？

A. 一般採用試験は出来ます。









同じ日に試験を行う推薦採用試験を併願することはできませんが、一般採用試験のとの併願は可能です。なお、総合選抜採用試験に合格した場合は、その時点で一般採用試験を受験できなくなります。  
(一般採用試験の2次試験が受験できません。)

Q. 総合選抜採用試験に合格した場合、他の試験と比べて入校後に違いはありますか？

A. 違いはありません。

入校後は、どの試験に合格しようと皆一様に同期になります。合格した試験によって学業や生活等、扱いに差はありません。

# 試験日程(令和5年度)

区分	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
推薦			 □9/5~9/8 出願  ◎9/16・17 試験 [全国の主要都市]	☆10/27 合格発表				
総合 選抜			 □9/5~9/8 出願  ○9/16 第1次試験 [全国の主要都市]	★10/10 第1次合格発表  ◎10/21・22 第2次試験 [防大]	☆11/17 最終合格発表			
一般	 □7/1~10/18 出願			 ○10/28 第1次試験 [地本毎、1か所以上]	★11/17 第1次合格発表	 ◎11/28~12/2 第2次試験 [全国の主要都市]	☆12/28 最終合格発表	